

# ゆふ

第114号 2024年4月発行

放送大学 大分学習センター

TEL 0977-67-1191/FAX 0977-67-1193

HP <http://www.sc.ouj.ac.jp/center/oita/>

〒874-8501 別府市北石垣82 別府大学39号館2階



題字：初代所長 竹屋 芳昭



## 新任のご挨拶

大分学習センター所長 越智 義道

前大分学習センター所長古城和敬先生の後任として、令和6年4月1日付けで所長に着任しました越智義道です。古城先生を始め歴代の所長の先生方のリーダーシップのもと、放送大学で学ばれる学生の皆さんの支援のための大分の拠点として運営されてきたこのセンターが、より皆様に親しまれ、活用される学びの場として機能するよう、センターの職員の方々、客員教員の方々とともに、近隣の大学の連携協力も得ながら、尽力して参りたいと考えています。

私の専門分野は統計科学です。なかでも、主に、生物・医学関係のデータの統計的な分析で多くあらわれる離散データに必要な分析手法の開発を中心に研究を行ってきました。計算機の発展と共に、統計学では実践はもとより、よりどころとする理論展開の様相も大きく変化してきました。とりわけ近年では高度に進化してきた通信技術と計算機関連技術によって、高速な情報処理環境が私たちの生活の中に浸透してきています。このことによって、情報をどのようにうまく活用していくかを、産業界ばかりでなく社会全体として考えることが求められる時代になっています。その様な状況にあって、情報・AI・データサイエンスの根幹をなす統計学・統計科学はその重要性を増してきています。このセンターでもカフェや面接授業を通して、皆さんにその考え方や見方など、統計学にかかる知見を広げてい

ただくお手伝いができればと考えています。

さて、放送大学は昭和58（1983）年4月に設立されてから、昨年（令和5（2023）年）に40周年を迎え、10月31日に創立40周年記念式典を行いました。本年（令和6（2024）年）は、平成6（1994）年10月に放送大学の地域学習センターの一つとして大分学習センターが学生の受け入れを開始してから30年目となります。この間、幅広い年齢層の多様な学生の皆さんが本センターの学習センターを利用し、学びを深め、面接授業やカフェで、あるいはサークルでの活動を通じて、学生同士あるいは教員や職員との交流を通じて、人間的な成長も遂げられて巣立っていかれています。本センターでも記念の行事を計画しております。追って詳細はお知らせいたしますので、ご支援・ご協力を賜りますようお願いいたします。

場所、時間、年齢にとらわれず、幅広く知見を深めたいという人々のために開かれた学びの場、放送大学では、テレビ・ラジオを中心に多くの開講科目を備え、そこで学ぶ皆さんの興味や関心あるいは資格取得のために、求められる知識・技術の修得の機会を提供しています。ただ、その学びの形態は、基本的に、個々の学生の皆さんの意欲と情熱に支えられているために、学びを継続することの困難さを感じられることもあろうかと思えます。学習センターはそのような放送大学の学生の皆さんが繋がり、時に悩みや苦しみを共有しつつ、共に学び成長することの喜びを感じる重要な場です。是非、積極的に学習センターを活用いただいて、放送大学での学びをより実り多いものにしていただきたいと思います。冒頭に申し上げましたように、私共センターの教職員が全力でサポートさせていただきます。

## Contents 「目次」

### 大分学習センター所長からのメッセージ

「新任のご挨拶」	1
ご卒業おめでとうございます。	2
卒業生のメッセージ	3
退任する教職員からのメッセージ	4

学生行事のご報告	5
教務担当からのお知らせ	6
2024年度学生行事のご案内	7
今後の予定 4月、5月、6月	
新カフェ紹介	8

# 2023年度第2学期学位記授与式のご報告

ご卒業  
おめでとうございます

## 卒業生コース内訳

### 教養学部

生活と福祉コース	……	1名
心理と教育コース	……	14名
社会と産業コース	……	1名
人間と文化コース	……	2名
自然と環境コース	……	2名
情報コース	……	3名

計23名



## 「2023年度第2学期 学位記授与式」謝辞



暖かな日差しに春の訪れを感じる季節となりました。本日は、私たち卒業生のために、このような式典を催して頂き、誠にありがとうございます。ご関係の皆様、卒業生を代表して厚く御礼申し上げます。

学位記授与式という特別な瞬間を迎え、私の人生における重要な節目を祝うことができることに感無量の喜びを覚えます。

私の放送大学への入学のきっかけは、下の子どもが大学生になり、子育てが一段落したことでした。そのタイミングで、自らの成長と新たな挑戦を求めて、学び直すことを決意しました。また、仕事で統計分析作業を行う中で、自らの知識不足を痛感しておりました。そのことから、より深い理解と専門知識を身につける必要性を感じ、大学での学びを追求することにいたしました。

大学生生活を振り返ると、数多くの喜びと成長がありました。特に、面接授業を受けに大分だけでなく福岡や東京まで足を運び、さまざまな先生方から講義を受ける機会がありました。その中で、新たな知識や視点を獲得ことができ、自らの学びの幅を広げることができました。また、大分学習センターでのパソコン活用ワークショップカフェに参加し、諸先輩方との交流や先生からのアドバイスを通じて、多くの学びを得ることができました。そして何よりも情報コースでの卒業研究をやり遂げられたことが大変貴重な経験となりました。これもご指導くださった鈴木先生をはじめ大分学習センター所長の古城先生や職員の皆様のおかげと感謝しております。その過程で得た経験や知識は、私の人生において大きな財産となることでしょう。

これから先も、学んだことを活かし、新たな挑戦に立ち向かっていきたいと思っております。そして学びの歩みを止めることなく努力していきます。

最後に、在学した9年間私を支え、励まし、応援してくれた家族や友人、そして導いてくださった先生方や職員の皆様、心からの感謝を申し上げます。本当にありがとうございました。

令和6年3月31日  
卒業生代表 長濱 典子

# 卒業生からのメッセージ

卒業生  
Message

福祉関係の仕事に就いた事がきっかけで大学に入りました。試験は辛かったけれどたくさんの事を学ぶ事ができました。印刷教材中心となり、メディアでの学習時間がとれなかった事が心残りです。  
(小路葉子/60代/女性/生活と福祉コース)

卒業生  
Message

70歳を前にして放送大学に入学したのは、人生の充電をしようとの思いでした。勉強しても身に付かない最初の壁を乗り越えて、卒業研究も終わることが出来て、特別な思い出となった4年半でした。出会った方々に感謝しております。  
(椎原功/70代/男性/情報コース)

卒業生  
Message

カセット時代に入学した。当時センターでテープを借りて、受講。その後テレビ、パソコンと変わり、試験もコロナ禍で在宅となり、夫の在宅介護、看取ることが出来たのは、センターの方々の手助けのお陰で、無事卒業することが出来、感謝しています。  
(アベちゃん/80代/女性/人間と文化コース)

卒業生  
Message

仕事をしながら放送大学の勉強やテストは、大変な事がありましたが、一つ一つ乗り越えていく事で単位取得ができてきました。人生は、常に勉強と考えている為、放送大学で学べた時間は貴重な時であったと考えています。卒業しますが、これからも生きていく過程で勉強は続けていきたいと考えています。在学生のみなさん、放送大学で学べる貴重な時間を有意義に過ごしてほしいと応援しています。本当にありがとうございました。  
(匿名希望/30代/男性/心理と教育コース)

卒業生  
Message

在学中は大変お世話になりました。認定心理士資格取得を中心に考えた受講でしたが、科目選択で悩み御相談させていただいたこともありました。とても丁寧な説明と温かい励ましの御言葉をいただきました。感謝しております。  
(はる/50代/女性/心理と教育コース)

卒業生  
Message

私にとって、大学での4年間は最高の学びとなりました。今まで自分が知らなかったことに気づいた時、学びへの意識がさらに高まることを実感いたしました。周りの方々への出会いに、心より感謝申し上げます。  
(ゆきだるま/心理と教育コース)

卒業生  
Message

入学して8年。多くの人と共に学び、そして支えられ、卒業することができました。試験と出張が重なり、東京で受験したことも良い思い出となりました。学習センターの皆様お世話になりました。ありがとうございました。  
(植木龍典/50代/男性/心理と教育コース)

卒業生  
Message

皆さん、ご卒業おめでとうございます。放送大学で自分のペースで学習できて本当に良かったです。大分学習センターの諸先生方には大変お世話になりました。本当にありがとうございました。  
(匿名希望/30代/女性/心理と教育コース)

卒業生  
Message

今回の卒業で、来年度は最後のコースになり、全コースをクリアします。私の一つの目標を達成できますが、センターや学友の皆さんに支えられることも多いと思います。引き続き宜しくお願いします。  
(首藤和壽/70代/男性/自然と環境コース)

卒業生  
Message

この9年間、放送授業だけでなく面接授業に他県まで出かけた、PCカフェで先生のご指導のもと他の学生さんと交流したり、最終年は卒業研究に取り組んだりとても楽しく有意義な学生生活でした。みなさまありがとうございました。  
(長浜/女性/情報コース)

卒業生  
Message

卒業が決まってから、色々改善点が浮かんでいきます。久しぶりの学生生活はとても楽しかったです。また再入学した際はよろしくお祈りします。  
(ベス/30代/女性/心理と教育コース)

卒業生  
Message

私はキャリアコンサルタントの仕事をしています。心理学の知識が要求される仕事なので、大学で本格的に心理学を学びたく、いつでも学べる放送大学を選択しました。教育陣・科目も豊富で有意義に勉強することが出来ました。感謝しています。また、卒業研究においても「キャリアコンサルタント」をテーマに研究することができ、研究成果を仕事に活かすことが出来ました。卒論に取り組むことで自分の考えが整理できたり、新しいことが思いついたりすることがあります。これから卒業を目指す方は、是非、卒業研究にトライしてみてください。  
(伊藤康浩/50代/男性/心理と教育コース)

## 入学者の集いが行われました

同じく31日に入学者の集いが行われました。今回は35名の方がいらっしゃり、学長メッセージや放送大学の様々なことを知ってもらう動画紹介などを見てもらいました。個別相談もあり、来年度への学びに向けて様々なご相談がありました。

# 退任する教職員よりメッセージ



## 4年間、たいへん お世話になりました。 所長 古城 和 敬

本音をいいますと、コロナ禍でのさまざまな制限・制約があったことで、その分少し余裕をもって所長としての心構えの助走ができ、離陸もできたといえるかもしれません。そのつながりの意味で、冒頭では“着陸”という表現を用いた次第です。

さて、この3月の「ラストカフェ」と題した私のカフェには、写真のとおり、多くの皆さんが駆けつけてくれました。これも感謝です！ その場でも触れましたが、4月以降は、心理学系の科目の非常勤講師をもう少し続ける予定です。別府大学でも後期(第2学期)金曜の授業を担当しますので、授業後の昼休みにセンターに立ち寄って皆さんの近況をうかがうことができればと考えています(まだ構想の段階ですが)。この構想について、駆けつけてくれた学生さんが、『カフェ』が『ランチ』になると言い表してくれました。座布団3枚です！

4年間、たいへんお世話になりました。ありがとうございました。皆さんのご健勝とご発展をお祈りいたします。

2024年3月31日、今年度第2学期の学位記授与式に臨み、さらに4月1日以降に入学者の皆さんを対象とした「入学者の集い」にも参加して、大分学習センター所長としての役割を終え、着陸しました。

2020年4月から所長を拝命しましたが、皆さんと同様にこれまでに経験したことのないコロナ禍の、まさに“未知との遭遇”の中での試行錯誤のセンター運営でした。だからこそ、なおさらセンター所属の学生の皆さん、客員教員の皆さん、センター並びに本部職員の皆さん、母体校別府大学の皆さんに対して、この間のご支援に心からお礼を申し上げます。



## 藤本 武士

放送大学大分学習センターで客員教員をしていました藤本です。2022年度から大分学習センターで大変お世話になりました。皆様と学習の機会を共有できましたことを大変嬉しく、感謝申し上げます。

カフェでは、ざっくばらんなやりとりや受講生みなさまの様々な好奇心にあわせて、質問やコメントがいただけることで、話が広がる有意義な学びの場となりました。

短い期間ではございましたが、このような機会をいただいておりますので、退任にあたって寂しく感じております。

大分学習センターでの客員教員は、APUの歴代の教員で引き継いできましたが、2022年12月には面接授業が実現し、大変印象に残っております。受講生のみなさんが熱心に調べ事・企業調査をされ、APUの学生とともに、プレゼンテーションまで作り上げ、最後には成果発表で共同スライドの作品を皆にご披露されるなど、面接授業ではこれまでの学びをいかしながら、その場をうまく活用されている点は、たいへん素晴らしいと、スキル向上と学習知識をうまく応用された、受講生としての高い志と理解できました。

大学は違えども、大分県で出会う受講生は、これからも充実した学びを追求する主人公でもあり、応援をしていきたいと感じております。

またいつかどこかで、学校や大学キャンパスで、お会いできますことを願っております。

本当にありがとうございました。



## 「学ぶ力」＝「生き抜く力」 石川 須美子

今年度、カウンセリングを担当致しましたが、皆様と出会う機会が無く退任することになり、少し寂しく感じております。ただ、カウンセラーの出番がないと言うことは、皆様が大きく躍りたり、立ち止まったりすることなく過ごせたということですので、嬉しくも感じております。カウンセラーに会う必要の無い人生とは、本当に幸せなことだと思います。

昨今、災害・戦争・ウイルス・AI...など、世界的な規模で社会の変化を感じております。そして、多くの方々が「先の見えない時代」と今を表現されます。しかし、私はいつの世も先の見えない時代だと感じております。きっと物事の変化の流れが非常に速く、大きくなったことが人間を不安にさせるのだと思っております。

この急速で予測不可能な時代変化に対応するために必要なことが、「学ぶ力」だと感じております。「学問」とは、正解のない問いに対して、自ら問いかけて答えを探索することです。先の見えない状況においても、適切な努力と歩みを続ける力が「学ぶ力」だと思います。

放送大学で培われる「学ぶ力」によって、今の時代変化に押し流されることなく、社会に沸き起こる不安に巻き込まれることなく、皆様の人生が実り豊かなものになるように、祈念しております。

## 渡邊 海里

2020年に入職しあっという間の4年間でした。この4年間で色々なことを経験し、人間的にも成長できたかもしれません。気持ちも新たに新学期がはじまりますが、皆さんのますますのご活躍をお祈りいたします。

## 金丸 倭子

2年間という短い期間ではありましたが大変学びの多い2年間でした。学生の皆様ならびに教職員の皆様に感謝申し上げます。未熟な点もありましたが、温かく見守っていただきましてありがとうございました。皆様のご多幸をお祈り申し上げます。

## 大力 彩佳

短い期間ではありましたが、たくさんの出会いと経験をさせていただき私にとって、とても充実した1年となりました。至らぬ点が多々あったにも関わらず、右も左も分からなかった私に優しく声をかけていただきとても励みになりました。感謝でいっぱいです。ありがとうございました。センターからは離れてしましますが、今後の皆様のご活躍を心よりお祈りしております。

# 学生行事のご報告

## 囲碁大会



2月7日、囲碁大会がありました。和気あいあいと行われ、白熱した囲碁の勝負も見られたとても楽しい1日でした。2023年度を以て囲碁大会は廃止となりました。今までお越しいただきありがとうございました。もし参加ご希望の方がいましたら、ぜひ大分学習センターまでお問い合わせください。

## 卒業研究最終発表会



2月17日、卒業研究最終発表会がありました。7人の学生さんによる集大成。各々の発表がとても素晴らしいものでした。質疑応答もたくさんあり、ご参加された多くの学生の方が様々な質問をされていました。多岐にわたる研究を知ることができ、学びの多い卒業研究。ぜひ来年度は皆さんもおこしください。

## 第2期パソコン初心者講習会



3月9日、10日にパソコン初心者講習会がありました。初めていらっしゃる方も、また来てくださった方もともに学びあい、パソコンについての理解をより深めているようでした。最後はすっかり打ち解けて、とても楽しそうでした。

## 3月10日 公開講演会

### 「看護職のキャリアアップをめざして」

今回、県立図書館にて看護職のキャリアアップということで現役の看護師の方や、看護職に詳しい方を招いての講演会がありました。看護にご興味ある方にとっては、とても良い話になったとお声を頂きました。もしご興味があれば個別相談も行っていますので、ぜひ大分学習センターまでお問い合わせください。



## 3月19日 ミニ講演会

### 「大分の水と温泉/県北地域の温泉」

当センター宇佐分室が宇佐公民館に移転して3周年を迎えるにあたり、客員教授の大上和敏先生にお話しいただくミニ講演会を開催しました。面接授業で好評を博している「大分の水と温泉」に、宇佐開催に合わせ「県北地域の温泉」についての解説も加えられて温泉情報満載でした。見やすいスライドと共にご披露される大上先生の豊富な知識に皆興味津々で講演後の質疑応答も活発に行われ宇佐から去りがたくなるようなホットな時間を過ごせました。(図書担当より)



お問い合わせは大分学習センター (☎0977-67-1191) まで♪

# 面接授業追加登録のお知らせ

科目登録決定後、空席のある科目については、追加登録受付期間中に科目の追加登録をすることができます。この機会を活かして面接授業にご参加ください。

**空席状況の発表** 4月13日(土)12時 放送大学ウェブサイト&大分学習センターウェブサイトに掲載

**追加登録受付期間** 4月18日(木)10時～ 科目ごとに定められた受付期間

**追加登録の受付について** 当該科目を開設する学習センター・サテライトスペースで行います。空席数よりも申請者数が多い場合は、抽選による選考を行います。

**申請方法** (1)窓口申請 または (2)郵送申請

## (1)窓口申請

必要な物	備考
・追加登録申請書 ・授業料(1科目 6,000円) ・学生証	○空席数よりも申請者数が多い場合は、追加登録受付初日(4/18 午前10時)までに来所の方を対象に抽選を行います。それ以降は先着順です。 なお、追加登録受付初日以前に窓口に来所しての受付・お預かりはできません。 ○当該学生の学生証をご持参の方であれば、代理人による登録も可能です。

## (2)郵送申請(現金書留にて以下の書類を郵送してください)

必要な物	備考
・追加登録申請書 ・授業料(1科目 6,000円) ・学生証のコピー ・返信用封筒(長形3号・84円切手貼付・宛名明記)	○空席数よりも申請者数が多い場合は、受付初日2日前(4/16)までに到着したものは、受付初日午前10時までに来所の方と併せて抽選します。それ以降は先着順です。 ○期限内に郵便が届かなかった場合や、満席の場合、内容に不備がある場合は、返送にかかる経費(現金書留郵便代)を授業料から差し引いた額を返送いたします。予めご了承ください。

### 面接授業とは：

学習センターなどで他の学生と一緒に直接講師から指導を受ける授業です。連続する土日に、90分の授業を7回、45分の授業を1回、計8回行われます。(大分学習センター開設の面接授業の場合、実施時間は9時45分～16時50分)成績評価は、試験・レポート等、担当講師の指定する方法により行い、合格者には1単位が認定されます。

大分学習センターで開設される面接授業については、冊子『面接授業時間割』または、「システムWAKABA→シラバス参照」をご覧ください。

# 通信指導について



**注意** 通信指導問題を提出し合格しないと、単位認定試験は受験できません。

**通信指導送付時期** 2024年2月下旬～5月上旬  
(5月8日までに届かない、落丁等ございましたら、大学本部に連絡してください)

**提出期間** 郵送 2024年5月15日(水) ～5月29日(水) 必着  
Web 2024年5月 8日(水)10時～5月29日(水) 17時

※利用するパソコン及びネットワーク環境によるトラブルにより提出が間に合わなかった場合でも未提出扱いとなります。余裕を持って提出(送信)してください。

**評価** 当該科目の担当教員が添削を行い、1科目ごとに返送されます。

**添削結果返送時期** 2024年6月末～7月上旬

択一・併用科目：7月8日／記述科目(併用式科目の記述部分)：7月11日までに届かない場合は、大学本部まで連絡してください。

## 2024年度学生行事のご案内



日付	内容
5/9(木)	テニス大会
6/8(土)	卒業研究構想発表会
	卒業研究ガイダンス
	修士全科ガイダンス
7/1(月)	ボウリング大会
8/3(土)	納涼会
9/2(月)	ゴルフ大会
9/14(土)	卒業研究中間発表会
9/29(日)	学位記授与式
	入学者の集い
10/14(月・祝) スポーツの日	テニス大会
11/3(日・祝) 文化の日	自然探勝と食味の会
11/23(土・祝) 勤労感謝の日	学生研修旅行
12/7(土)	明日を語る交流の集い(忘年会)
2/15(土)	卒業研究最終発表会
3/3(月)	グラウンドゴルフ大会
3/10(月)	ゴルフ大会
3/30(日)	学位記授与式
	入学者の集い



楽しい行事がもりだくさん!  
ぜひお越しください〜♪

本年度より「大分学習センター利用の手引き」は、HPにアップしておりますので各自印刷してご利用下さい。

## 今後の予定 (4月～6月) 来年度より学生用貸出PCがなくなります。ご了承下さい。

※日程は変更になる場合があります。最新の情報は学習センター掲示板、ウェブサイトにてご確認ください。

また、お気軽に電話ください。■ 塗りつぶしは閉所日です。

4月

月	火	水	木	金	土	日
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

- 13日 12:00～面接授業空席発表
- 20・21日 面接授業「音読・朗読による声の世界」  
面接授業「大分の災害と防災」
- 27・28日 面接授業「プレゼンテーションの理論と実践」  
面接授業「認知行動療法入門」

- 11・12日 面接授業「東洋医学・鍼灸と食養生」  
面接授業「民俗学への誘い」
- 18・19日 面接授業「看護学への誘い」
- 25・26日 面接授業「心理学実験1」  
面接授業「食中毒と食品衛生」

5月

月	火	水	木	金	土	日
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

6月

月	火	水	木	金	土	日
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

- 1・2日 面接授業「心理学実験3」  
面接授業「英語で練習できるワークショップ」
- 15・16日 面接授業「日本をめぐる国際観光動向」
- 22・23日 面接授業「生成AIの活用」  
面接授業「SDGsにおける生物多様性戦略」

## 2024年度 新カフェ、始動!

4月から新しく始まる 越智義道所長カフェ

テーマは「統計学の活用法について」です。

これまでにないテーマに 難しそう、わからないかもと二の足を踏んでいる方が内容をイメージできるようご案内いたします。



現在は義務教育でも「データの活用」が授業内容として行われるほど、データを用いての考察や判断が身近なものとなっています。統計的な力を持った子どもたちに負けていられぬと奮起した方、こちらのカフェがお勧めです。身の回りに溢れている様々なデータを有効活用し、自身の意思決定をしていくために役立てる力を身につけましょう。

データ分析のためには、まず問題となる論点を明確化し、必要なデータを適切に得て、解析し、その結果を正しく解釈するという一連の流れを行うこととなります。しかし、このような過程は一体として行われなければなりません。どこかの段階で誤りがあると、結果的に、役立てるはずの「データの活用」がかえって正しい意思決定の妨げになってしまいます。こんな残念な思いをしないためにも、統計学を正しく活用するための考え方をわかりやすく学べるカフェに参加し、毎日をブラッシュアップしてみませんか。

初回カフェは 4月17日(水) 14:00～16:00です。  
皆様のご参加をお待ちしています。

